

7部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 // 2018年3月卒業希望の方へ

1 3月卒業対象者について

● 3月卒業対象者としての登録について

下記(1)または(2)に該当の方は、来年3月卒業希望者として登録します。
該当する方で、来年3月に卒業を希望しない場合は、次号『With』128号巻末の「卒業延期願」を2/20必着で提出してください。

- (1) 来年1月までの「卒業試験」または「卒業研究」に合格（予定含む）した方
- (2) すでに「卒業試験」「卒業研究」に合格し「卒業延期願」を提出した際に「2018年3月卒業希望」と記載した方

※ 上記以外で3月卒業を希望する方は書面（様式自由）で通信教育部までお申し出ください。

2 3月卒業希望者のスケジュール

上記(1)(2)いずれかに該当し、「卒業延期願」を提出していない方は、3月に卒業の意思ありと判断させていただきます。

今後の卒業までの流れは、次のとおりとなります。なお、各判定日までに卒業要件を満たした方が卒業可能となります。その他卒業のための諸期限については、『試験・スクーリング情報ブック2017』p. 35をご覧ください。卒業について何か不明な点がありましたら、通信教育部までご質問ください。

11月24日	「卒業試験」合格済みまたは12月「卒業試験」申込者に「履修状況票」を発送します。 ※12/1頃までに届かない場合は至急お申し出ください。
12月13日	1月科目修了試験受験のためのレポート提出締切日
12月18日	「卒業研究」提出期限（福祉心理学科は1/31）
1月15日	第1回卒業判定日 ※レポート提出期限
2月5日	第2回卒業判定日
2月20日	再提出レポート提出期限・スクーリング受講期限
2月25日	第3回卒業判定日
3月20日	卒業式（第3回卒業判定日までに卒業要件を満たした方が出席可能です。） 最終卒業判定日
3月31日	3/20卒業確定者 卒業日

●卒業までの学習計画について

『試験・スクーリング情報ブック2017』p. 35をご確認のうえ、レポートやスクーリング試験、科目修了試験の結果が出るまでには、約1カ月かかることを鑑み、お早めに学習を行ってください。

●「卒業研究」受講者へ

4月以前に「卒業研究」を申込まれた方で、期限（社会福祉学科12/18、福祉心理学科1/31）までに「卒業研究」提出予定の方に、10/20まで「製本セット」（黒表紙の台紙2冊分）を送付済みです（社会福祉学科の方は、通信教育部まで「製本セット」をお申込みください）。

●来年度の実習申込者

実習の「事前指導・実習・事後指導」受講は同じ学籍番号で履修する必要があります。来年度の実習申込者は来年3月には卒業できません（科目

等履修生出願予定として9/15に実習申込みを行った方を除く)。

● 3月卒業予定者で、来年度「科目等履修生」として「社会福祉援助技術実習」を受講する方

出願締切 1/31 (同日までに卒業要件を確定することも必要(「実習」「実習指導A・B」を除く社会福祉士・指定科目の単位修得を含めて))

実習申込 9/15までに済ませていることが必要

※次号『With』128号巻末の「再入学予定者 事前申告書」の提出も必要 (1/31まで)。

※2018年度募集要項を12月中旬以降にお取り寄せください。

2 / 社会福祉士 取得希望の方へ

社会福祉士関連 問い合わせ先 uj@tfu-mail.tfu.ac.jp

1 発送物のご案内

発送物	対象者	発送(予定)日
「★■演習A」「◆演習I」スクーリング受講許可証・納入依頼書(および不許可通知)	10月新潟会場申込者	10/2
「★■演習A」「◆演習I」スクーリング結果通知	10月新潟会場受講者	11/29
「実習」「★■実習指導B-3+演習C-2(◆実習事後指導)」スクーリング結果通知・(および『実習記録』等)	受講済者	8・9月受講者 →10/14 10月受講者 →11/15

2 「★■演習A」「◆演習I」のスクーリング 申込みについて

【対象学年】 2年生以上

【開講日】 2018. 1 / 20・21 【会場】 仙台駅東口キャンパス

【申込締切・受講判定日】 11 / 30必着

【申込方法】 本冊子巻末の申込用紙を提出

【受講条件】 『レポート課題集A2017』 p. 134 【受講料】 10,000円

※今年10月の3年次編入学者は、来年5 / 31締切の申込みでも、来年度の実習申込み（および2年間での卒業）は可能です。

3 来年度の実習申込者へ（9 / 15締切済）

『With』 126号 p. 54～55を再度ご確認ください。

3 社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験受験希望の方へ【重要】

1 修得単位の管理について

指定科目（『学習の手引き』参照）を含む修得単位については、ご自身で管理していただくものとなります。卒業要件（国家試験受験資格）を満たせる状況かを再度ご確認ください（スクーリング受講、科目修了試験受験、レポート提出に漏れがないか。特に再提出になっているレポートや、不合格になったスクーリングや科目修了試験はないか）。

ご自身で確認したうえで、ご不明な点は実習係にお問い合わせください。

2 国家試験受験に向けて

国家試験まで残り約3カ月となりました。各自体調管理に留意され、計画的に受験準備を進めてください。受験準備に関することでご不安な点がありましたら国家試験受験対策係 (goukaku@tfu-mail.tfu.ac.jp) までお気軽にご相談ください。

4 精神保健福祉士 取得希望の方へ

◆★：旧カリキュラム（2011年度以前入学者）

■：新カリキュラム（2012年度以降入学者）

精神保健福祉士 問い合わせ先 psw@tfu-mail.tfu.ac.jp

発送物のご案内

科目名・発送物	対象者	発送(予定)日
「■精保演習B-2+精保実習指導A-2+精保実習B選考試験」スクーリング受講許可通知	2017年度 精保実習A受講者	10/4
「■精保演習C-2+精保実習指導B-2」スクーリング受講許可通知	2017年度 精保実習B受講者	10/4

【2012年度以降入学者(新カリキュラム)の方へ】

1 「■精保演習A」スクーリングの申込みについて

【対象学年】 2年生以上

【会場】 仙台駅東口キャンパス

【開講日】12/9・10 or 2018.1/20・21(詳細な時間はp.27参照)

【申込締切・受講判定日】11/30必着

【申込方法】本冊子巻末の申込用紙を提出

【受講条件】『学習の手引き』p.134(2012-2016版)、p.123(2017版)に記載の【条件1】参照

※どちらの日程でも受講できますよう、日程調整をお願いします。

※下記1)2)に該当する方は、それぞれご留意ください。

- 1) 次年度(2018年度)「■精保実習A」を受講希望の方
→次項2をご参照ください。
- 2) 実習免除の方で、「■精保演習B(実習免除者用)」(2018.2/3・4)を同時に申込む方
→12/9・10の「■精保演習A」受講申込が必須です。

2 次年度(2018年度)「■精保実習A」を受講希望の方へ

- 1) 次年度「■精保実習A」の申込みについて
10/31までにエントリー用紙を提出された方は、11/30必着で【様式1~3】をご提出ください(『With』126号p.60参照)。
- 2) 今年度「■精保実習A」の受講を辞退・不許可・中断となった方が再度の申込みをする場合
エントリー用紙(『With』126号巻末)を提出のうえ、11/30必着で申込みを行ってください(「■精保演習A」の再受講ならびに精保実習A選考試験の再受験は不要です)。
なお、実習不許可・中断の理由によっては、申込後に面談を実施する場合があります(対象者には個別に通知します)。

3 次年度（2018年度）「■精保実習B」を受講希望の方へ

1) 次年度「■精保実習B」の申込みについて

10/31までにエントリー用紙を提出された方は、11/30必着で【様式11～13】をご提出ください（『With』126号p. 61参照）。

2) 今年度「■精保実習A」の受講を辞退・不許可・中断となった方へ

次年度「■精保実習B」は申込みできません。10/31までに提出されたエントリー用紙も無効となります。まずは「■精保実習A」の受講を目指し、申込みを行ってください（前項2の2）参照）。

4 「■精保演習B（実習免除者用）」スクーリングの申込みについて

【対象学年】 3年生以上 【会場】 仙台駅東口キャンパス

【開講日】 2018. 2 / 3・4（詳細な時間は本冊子p. 27参照）

【申込締切・受講判定日】 11/30必着

【申込方法】 本冊子巻末の申込用紙を提出

【受講条件】 『学習の手引き』 p. 134（2012～2016版）、p. 123（2017版）に記載の【条件7】参照

※受講条件を達成した方に、『精保実習A課題ノート（実習免除者用）』を送付します（12月上旬頃）。所定の部分まで完成のうえ、スクーリング当日に提出していただきます。

※「■精保演習A」スクーリングを同時に申込み場合、「■精保演習A」スクーリング受講日は12/9・10となります。

※今回受講できない場合の今後のスケジュール例は、2019年2月*に「■精保演習B」受講、2019年6月*に「■精保演習C」受講、2019年9月末に卒業となりますので、ご注意ください（*：開講月は予定）。

5 教員免許状 取得希望の方へ

来年3月末までの教員免許状申請をめざす方は、申請時期など、都道府県教育委員会にご確認いただき、学習を進めてください。

教員免許状取得希望者は、『試験・スクーリング情報ブック2017』p.36～37を必ずご確認ください。

6 幼保特例講座受講の方へ

●科目修了試験について

ご案内は本冊子3部に掲載されています。

●10月新入生の方へ

前号『With』126号p.62～64をご参照ください。

特に保育士資格取得希望者で「乳児保育」を履修登録している方は、12/9・10のスクーリング案内が掲載されていますので、ご確認ください。

●10月生Webレポート配信について

履修登録いただいた科目について、Webレポートが未配信の科目がありましたら、通信教育部までご連絡ください。

●すべての単位を修得した方へ

『学習の手引き』巻末様式15or19を使用して学生証返納・修了手続きと、必要な時期に巻末様式8を使用して下記証明書の発行申込みを行ってください。

- ・幼稚園教諭免許状取得希望者→「学力に関する証明書」手数料600円
- ・保育士資格取得希望者→「幼稚園教諭免許所有者保育士試験免除科目専修証明書（特例教科目）」手数料300円

●継続履修科目のレポート有効期間について

配付された教科書やレポート課題の有効期間は原則2年間です。それらに変更がなければ、お持ちの教科書やレポート課題で解答いただけます。

●教科書やレポート課題に変更のある科目と対象者

下表の科目において、対象者となる方が2018年度（4月生は2018年4月以降、10月生は2018年10月以降）も在籍して履修登録する場合、継続（進級）手続き後に送付される教科書やレポート課題での解答が必要になります。

なお、正科生の教科書は有料配本となり、個別にご案内します。

対象科目	対象者	変更事項
相談支援	2014～2016年度履修登録4月生 2014～2016年度履修登録10月生	レポート課題
保健と食と栄養	2015年度履修登録4月生（2017年4月に変更した方以外） 2016年度履修登録4月生 2015・2016年度履修登録10月生	レポート課題
教職論（特例）	2016年度履修登録4月生 2016年度履修登録10月生	2・3冊め教科書、 レポート課題
教育方法論（保育内容研究を含む）	2015・2016年度履修登録4月生 2015・2016年度履修登録10月生	2冊め教科書、 レポート課題

※上記に変更・追加がある場合は、今後の『With』でご案内いたします。

●幼稚園教諭免許状取得希望の方へ

「教職論（特例）」の担当教員に、熊谷和彦先生が追加になります。